

## 放射能は、なぜ怖い？

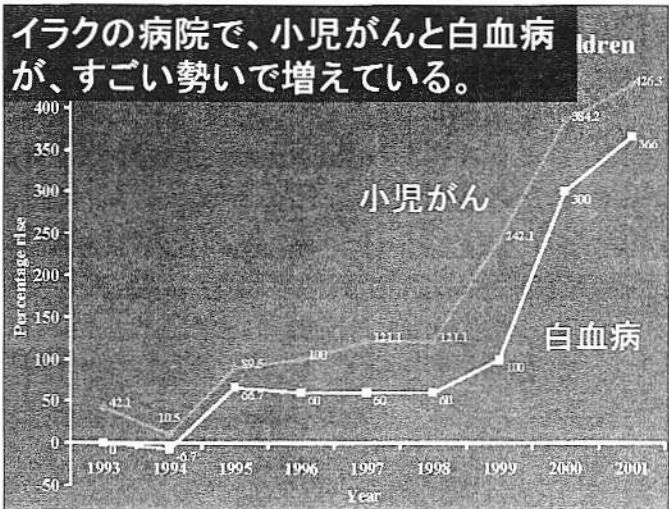
少しでも体の中に入ると、重い病気を引き起こす。→内部被曝

- ・がん、白血病(血のがん)、
- ・いろいろな病気

【肝臓、心臓、脳、皮膚、全身…】

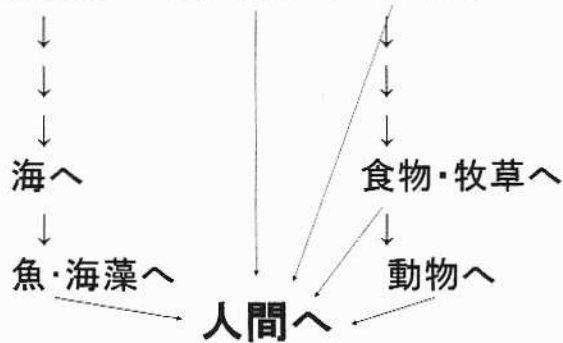
- ・親が被ばくしたら、赤ん坊に病気が出てくる恐れ。

どんな病気？↓↓

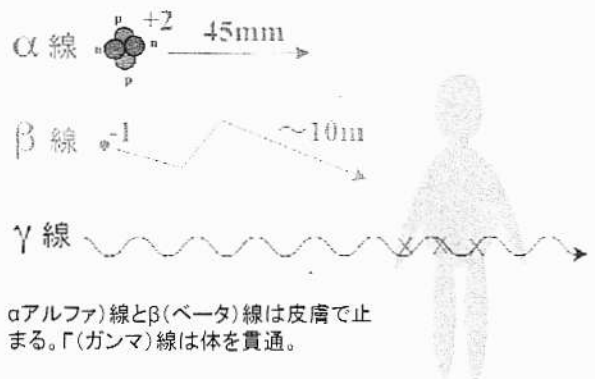


## 放射能はどこから来るのか？

福島原発 → 風に乗って → 地面へ



## 外部被曝

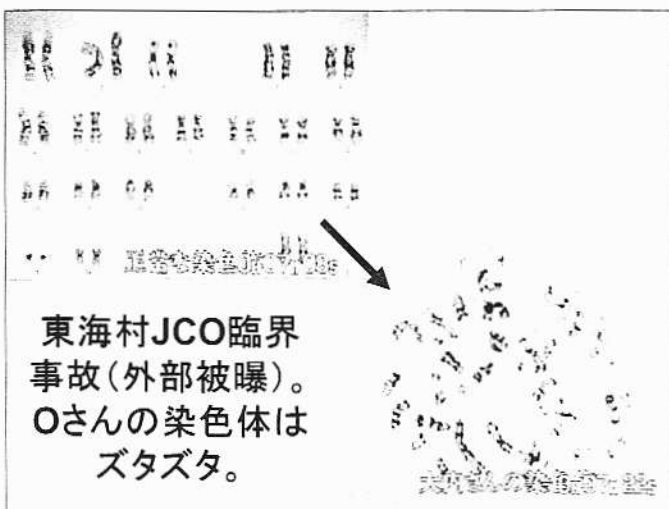
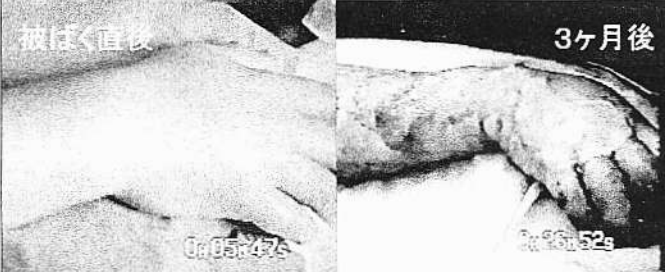


## 放射能は、なぜ怖い？ (日本の事故)

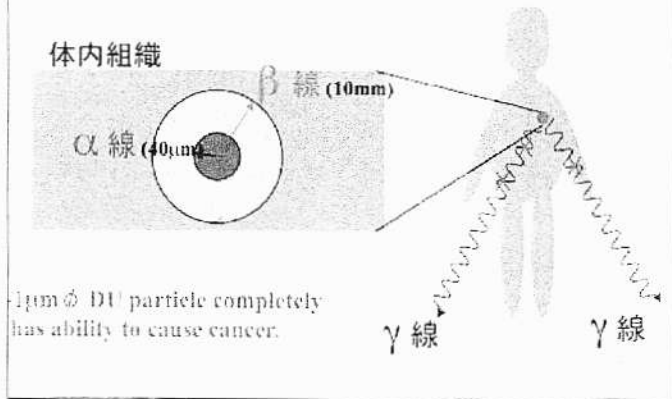
見えない、臭わない、聞こえない。

大量に浴びると…死亡。

茨城県の核燃料の工場(Oさん)



## 内部被曝



## 外部被曝と内部被曝

- 体の外から＝外部被曝。主に「ガンマ線」  
例えば、ガイガーカウンターで計ると……。  
2012年2月27日福島市：0.6マイクロSv  
    摂津市は？：\_\_\_マイクロSv
- 体に取り込まれた放射能＝内部被曝。  
食べ物、空気から。原発事故の場合には主に「ベータ線」(セシウム)。  
食べ物の汚染は、ガイガーカウンターなどでは計れない程度の放射線しかない。ガレキも。

## ガレキの広域処理 (環境省・大阪府の主張)

- 岩手県のガレキを大阪府へ。40万トン。
- 年間20～25万トン。2年ぐらい。
- セシウム1kgあたり100Bqのガレキなら焼却OK。(灰になって2000Bq/kg以下なら、埋め立てOK。)
- バグフィルターがある焼却炉ならOK。  
「99.9%以上、放射能をとれる」
- 灰の埋立場所は、「フェニックス」(大阪湾)

## 岩手県のガレキ

表5 災害廃棄物(焼却物)の放射能濃度(算定結果)

地域	陸前高田市	宮古市
放射能濃度 (Bq/kg)	104 <sup>*3</sup>	69 <sup>*3</sup>

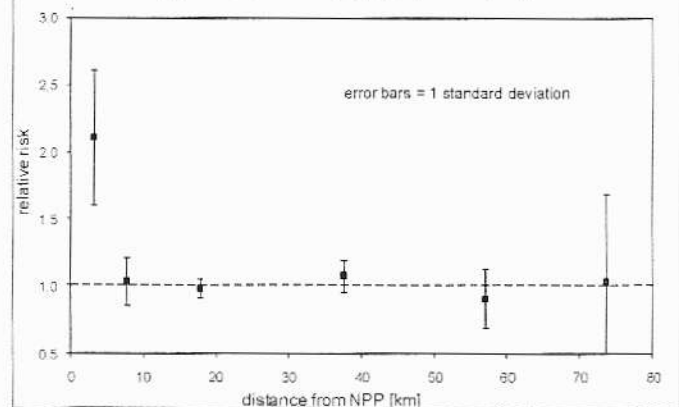
<sup>3</sup> 焼却物の濃度として、組成比から細塵及び不燃物分を差し引いて算

可燃物1kgあたり100Bqを超えることも。  
→ 摂津市の一般ゴミと混ぜて燃やして、基準値以下にする。

## ガレキの広域処理～何が問題？

- 放射能の総量：年間100億Bq
- 燃やして煙から99.9%除去できるとしても、大阪の空に年間1000万Bqのセシウムが放出。  
→これは原発数基分(それ以上?)
- 一番被曝するのは、焼却・埋立場の労働者

## 原発周辺の子どもの白血病 【ドイツの研究データ】



## 白血病・日本での調査(厚生労働省) 10万人あたりの患者数

	全国	佐賀県	唐津保健管内	玄海町
平成10年(1998年)	5.2	8.4	12.5	26.5
平成11年(1999年)	5.3	8.2	9.1	26.6
平成12年(2000年)	5.4	8.9	16.3	43.0
平成13年(2001年)	5.5	8.9	12.1	28.7
平成14年(2002年)	5.5	7.2	11.4	29.2
(98-02年の平均)	(5.4人)	(8.3人)	(12.3人)	(30.8人)
平成15年(2003年)	5.6	7.8	13.6	0(※)
平成16年(2004年)	5.6	原因は「米朝」	19.5	88.3
平成17年(2005年)	5.8	10.7	15.3	14.9
平成18年(2006年)	5.9	8.5	13.9	30.1
平成19年(2007年)	6.0	9.2	16.3	61.1
(03-07年の平均)	(5.8人)	(9.2人)	(15.7人)	(38.8人)

## 広域処理は復興支援？その逆？



伊達勝身・岩泉町長

現場からは納得できないことが多々ある。がれき処理もそうだ。あと2年で片付けるという政府の公約が危ぶまれているというが、無理して早く片付けなくてはいけないんだろうか。山にしておいて10年、20年かけて片付けた方が地元に金が落ち、雇用も発生する。もともと使っていない土地がいっぱいあり、処理されなくても困らないのに、税金を青天井に使って全国に運び出す必要がどこにあるのか。岩手・朝日新聞